



D r u m s : G U L L I V E R (柳 良 一) P R O F I L E

神戸市出身。4歳からエレクトーンを学び、15歳からドラムを始める。

阪神間のライブハウスを中心に活動し、

XEBECアマチュアバンドコンテストで最優秀賞を受賞。

高校中退後、18歳で交通事故により右足を失い、ドラムを断念。

その後、電気技術職に就くかわら、サクスを手にするが、

ドラムをあきらめきれず、5年後独自のドラムセットを考案し、再びドラマーに転向。

23歳で東原力哉氏に出会い、師事。

同氏のツアーに同行するなどの休業期間を経て24歳より活動を再スタート。

ファンクにルーツを持ちながら、ジャズ、ラテン、ロックなど、

ジャンルを問わず叩けるドラマーとして、主にセッションドラマーとして活躍。

又、ラテンジャズバンド“Ajims(味娘)”、“Father&Sons(安藤義則トリオ)”

”Z-mg(宮川真由美トリオ)”、“大阪 Syndicate(佐伯準一カルテット)”“他、

多数のグループのレギュラーメンバーとしても活動中。

“Ajims(味娘)”では、2枚のアルバムを発売。(2005年「香草口味」、2007年「Alchemy Taste」)

2007年10月、台中ジャズフェスティバル(台湾)に、

2008年10月、上海ワールドミュージックフェスティバル(中国)に出演。

2010年1月には、“大阪 Syndicate”韓国ソウルツアーに参加。